

◇干潟観察会を開催しました

平成26年7月29日 泡瀬干潟にて沖縄市室川小学校の教員25名(校内研修)と一緒に、干潟観察会を開催しました。今回の主催は、沖縄市教育委員会生涯学習課で、本課が担当し実施している出前講座(泡瀬干潟の観察会)の一環です。講師に、干潟の自然に詳しい先生を1名お招きし、干潟観察会を実施しました。

当日早朝は、沖縄本島全域に雷注意報が発令されており、実施か中止か判断している中で、直後に、注意報の一斉解除。先生方の中で、『晴れ☆☆』が多くいると思われる程、当日は見事なまでの快晴となりました。最初に、干潟で遭遇しやすい危険生物の説明をし、それから約1時間30分の間、干潟散策をしました。貝の仲間やカニの仲間、海草、チドリの仲間などの野鳥など、いろいろな種類の生き物が観察できました。途中より、校長先生はじめ、一部の体力自慢の先生方が泡瀬通信施設先の方にある御願所へお参りに行きました。この御願所は、満潮時は海の中にあり、恋愛成就以外の御利益があるそうですが(校長先生私信)、詳しい由来については不明です。観察会終了後、天候は急変し、大雨となりました。やはり、先生方の『晴れ☆☆』パワーのすごさを改めて感じました。先生方および講師の先生、大変にお疲れ様でした。



イモガイ(マダライモ)



マガキガイ



ウミケムシ



チドリの仲間



キョウジョシギ



モザンブークティラピア



オキナワハクセンシオマネキ



ツノメチコガニ



リュウキュウコムツキガニ(仮称)



海草(マツバウミシグサ)



ツメナガヨコハサミ



ケブカガニ



ミナミコムツキガニ



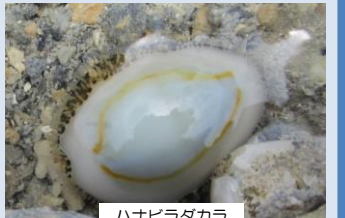
ハボウキガイ



タマガイの卵塊(通称:砂茶碗)



タマガイの仲間(ホウシュノタマ)



ハナヒラダカラ



オキナワヤワラガニ



イボテガニの巣(サンゴ礫)



イボテガニ



ミナミベニツキガニ



御願所

